

自由記述

- 家族での買い物はしなくなりました。単身で出かけるようにしています。
- 考え方は現在だけではなく、育った環境(地方出身)とか子育ての経験があるとかないとかでも変わってくると思います。特に高齢の男性はどんな仕事をしていたとか、現在の状況だけでは分からないのでは？
- 感染が拡大しない様これ以上患者様を増やさない様何とか早く落ち着いた世の中に成ってほしいと念じています。
- 感染に関しての混乱等は特にございません。ただ夫婦間でのワクチン接種に対する考えの対立はありました。そもそも治験終了が2023年なのに、なぜ、政府は、ワクチン接種を、半ば強制に近い感じで勧めているのかという事に対して、不信感をもちます。強制ではありませんと言っている事が、副反応への保障はいたしません、と言っているのと同じ事ではないでしょうか。この調査は本当に確かなものなのか少し不安でしたので学校の所在を確認させて頂きました。どうぞお役に立て下さい。社会学って、おもしろそうですね。
- 緊急事態宣言下で銀行は”社会のインフラ”として営業自粛の対象にはなっていませんが、そのため、各支店では営業活動も推進されています。不要不急の営業のために職場は密でリモートワークなどは本部だけの話です。ニュースでユニチャームが工場以外の社員の出勤をとめていると聞きましたが、工場や銀行の支店などの末端で働く人々は見捨てられていると感じています。
- 緊急事態宣言とは、名前の緊迫さとは釣り合わず、店舗を早く閉めさせ補助金を出すだけという、おそまつなもの。必要な対策は、感染者を明確にし、早期に治療をする事、蔓延予防をする事である。街にPCR検査所を至る所にうけ、誰でも受診できるようにし、感染者の早期発見をし、重傷化、蔓延を予防すべき。
- 研究が成功されます事を祈念申し上げます。
- 原発についての質問が「防災についての意識調査」になるのでしょうか。普段「防災」というと自然災害、火事を思い浮かべます。新型コロナに関して今のところ、被害、生活の混乱はありません。被害への対応策は給付金などの手当ができるだけ、広く公平に行き渡ればと思います。
- 公教育の現場で働いているので、日本の教育の限界をこの10年くらいでとても感じているところに、コロナで様々な問題が露呈したような気がしています。この先の5年で公教育がどうなるのか先の見通しが見えない時代だと感じています。生活の仕方が個人で二極化するような気がします。IT、自然にかえる、オンライン、学校に行かない選択など多様化がますます進むようす。おいつこが立教にお世話になっているので頑張って協力させてもらいました。
- ・『ワクチン』を強制化しなご。
・情報を全て信じないようにする。自分自身で正しい知識を学び、取捨選択をする。これらの事を心がけ、混乱を避けるのが賢明だと思います。返送が遅くなりましたが、一つの考え方として見て下さるとありがたいです。この様なアンケートに参加させて頂き、ありがとうございました。とても興味深かったです。
- ・職域でワクチン接種を希望したが、ワクチン接種が確保できず、2度延期されてがっかりした。
・さいたま市のワクチン接種の対応が遅すぎる。
- ・新型コロナ感染に関して
被害や生活の混乱等は特に大きくありません。
・調査について
地震としても“慣れ”(コロナ関連の回答は特に)がある段階なので、あくまで現時点の回答です。
・最後に
学生の方や教授方はこの数年特に大変な時期をお過ごしになられたかと思えます。そのような中でもこのようにご活動されており、こちらを感じるものがあります。応援しています。
- ・接種の申し込みの簡素化。
・市町村に接種率の違いがあるので、人口の割合によって接種率を調整してほしい。
- ・調査の仕上がりにお役に立て下さい
・国内のコロナ振りかえりも大事ですが、台湾のような抑制の方法が適切だった。他国と日本を比較される事を提言します。
・政府・官公庁・自治体・民間の連携、優先事項決定のプロセス、速度
・デジタル活用、経済とパンデミックのバランス。Etc.
web.mtg機会あったら喜んで参加します。
- 1)問4の設問として社会貢献を調査するなら(D)その他(社団法人の協力者)も含まれるのではないか。
2)問9の設問も範囲が狭い。(J)そのた(ダンス、語学教室etc)
3)今回の意識調査の結果をホームページ又はメールで知らせて下さい。
- 1回目の緊急事態宣言、今回の緊急事態宣言により、子どもの投稿に制限が発生した。制限は仕方無いが、共働きのため、子供の日中の対応に一部苦慮した。夫婦ともにテレワーク不可なエッセンシャルワーカーのため、こういった時の対応が非常に困る。この先、新たなウイルス発生によるパンデミックが必ず発生するだろうから、今回の対応を基に政府にしっかりとした法律を伴う整備を行ってほしい。
- 1日も早くコロナがなくなりますよう、私達もガンバります。年よりですが若者にじゃまにならないよう、自分のことは自分で守りたい。若い方いろいろ大変でしょうがガンバレ

- 2021年9月 東京笹塚の保育園に通う孫のクラスの親にコロナ陽性者がでたため、10日間クラスが閉じられました。近くに来てくれる方もおらず、埼玉から笹塚まで通って孫の子守をしました。この1年電車に乗らず東京に出るのは1年ぶりの為、緊張の日々でした。10月には長かった緊急事態宣言もとされましたが、まだまだ油断できない不安な毎日です。ワクチン接種も受けましたが、この先の第6波が来るのかを考えると暗いコロナ3年目を迎えるのでしょうか？心配はつきません！！
- 2類から5類に引き下げるべき！
WithCoronaとして個々の管理をしっかりする様に広報するべき！
- 予め設定されている回答の中から選択するだけでも、よく考えながら○印をつけることによって、何か考えさせられた気がします。
防災は、個々の意識が大事と考えています。正しい情報が広まるよう望んでいます。
- アンケートの答えの選択肢はもっと検討する必要があると思います。やや誘導的な答えが見られます。それよりも本当に何を聞きたいのか、何を知りたいのかをもっとシビアに検討しないと、ただ沢山の質問をただけになってしまうでしょう。
- 今は元気ですが、もし新型コロナ感染したら地区の人たちのラインやSNSでどんなひどい風評被害に合うか、とても心配です。本人に直接言わないでスマホやSNSを使ってゲーム感覚で不特定多数の人(子供まで)のいやがらせは法律でやめさせることは出来ないでしょうか？
- 医療体制を徹底的に見直すべき
 - ・医師会の活動、在り方
 - ・感染対策:研究、ワクチン開発など
 - ・デジタル化の推進
- 医療逼迫はコロナ対策の基本の一つ。総理はそう言いながら具体的な行動を起こさなかった。感染拡大の度に医療逼迫、呆れ返ってしまいました。
- 遠方に住む親族と会えなくなったことが困りました。
- お買物(百貨店等)で、頻りに、横浜へ行きます。「貧困」ということの特集のNHKなど、テレビで話題になっているのは知っています。横浜の百貨店の地下食料品売り場で、普通の今どきのファッション姿の学生くらいの年齢の人が、ゴミ箱をあさり食べているのを目にする事が度々あります。若年層の物乞いを、横浜、大宮、周辺で、よく見かける様になりました。見る度に、何もしてあげられない無力さを感じます。若年層だけではなく、年齢問わず、安心して毎晩就寝でき、安心して朝昼晩の食事ができる様な社会になってくれるといいと感じています。小学生、日々、給食しか食べていない実態もよく耳にします。何もしてあげられない私は、とても無力を感じます。
- お仕事とは云えお疲れ様です。クラスターにならない様スタッフ皆様お元気で頑張ってください。
- お盆の時期に実家へ帰省していたとき、地元で会った彼氏がコロナになり、私は濃厚接触者となりました。実家は自営業のため、万が一、私が感染していたら実家の仕事もストップすることになってしまうと、とても心配と迷惑をかけました。(結果的には陰性でした。)
参考になれば幸いです。頑張ってください！
匿名で失礼します。
- オリパラを行ったことが人の流れを増えた他、子ども達の運動会が取りやめになっているのにオリパラをやっている矛盾が不満をふやしたと思う。
- 学生の皆様お疲れ様です。大変な時期ですが、頑張ってください。このような一般人に対するアンケートは、とても有意義だと思います。調査結果が少しでもお役に立てば幸いです。
- 学生の皆様又関係する教授の皆様大変ご苦労様です。下記につき若干意見を述べたいと思います。
調査の目的が「生活と防災」についてですが、防災についての質問が少なく感じます。現在、災害は各地で大きな被害を出しており、国や自治体又国民個人の意識はかなり危ういと考えております。
新型コロナに関しては、現在生存している人類にとっては未曾有のパンデミックであり、対応は難しいことは当然であるが、やはり、その予防を迅速な政治対応は欠かせないと思います。今まさに自民党の総裁選で新たな国の施策がうち出されるタイミングでの調査ですが、国民の声を少しでも反映するような資料になりますことを期待いたします。
- 過去のアンケートの結果を拝見しました。ボールペンが入ってなかったのが残念です(冗談です)
この手のアンケートで思うのは、働き方の選択肢が画一的だなということです。私のようにフリーで働く人間は、まっとうな社会人でないのかなと少し不安にもなります。
あと、性別が男と女しかないのも、今時でないなと思いました。
エッセンシャルワーカーなので、コロナ前後の勤務形態が変わることもなく、むしろ所得は増えたので、不安もありますが充実感もあります。週一でPCR検査を受けられるのも有り難いです。初めて介護の仕事をやっていて良かったと思いました。
以上、乱等乱文失礼しました。
- 高校生の生活は行事の制限によりきゅうくつな思いをしていますが、下校時、集団で出かける子供たちと家で自粛している子供たちの間に溝ができてしまい、健全な人間関係が崩れていると感じます。まじめな子どもほど、取り残されていく現実があります。中学校までと比べ高校は、子どもや家庭任せになっていて、もう少し学校でも、フォローしてもらえたらと思います。まだ大人になり切れていないので、この様な生活に対応しきれないと思います。
- ご苦労様です。頑張ってください。

- 個人経営の飲食店の方の生活は大変な状況だと思います。さらに、飲食店ではなく飲食店に品物をおろす業種や旅館などは支援金も出ず、さらに大変かと思えます。ワクチンパスポート的な制度が始まれば、もう少し外出をふやして、経済活動がよくなるような行動をしたいですが、感染の不安が消えません。
- 子供の学校(私立中学校)がコロナによって3回も学校閉鎖になり、オンライン授業になったもののやはり学生は学校に言って友達との交流が必要だと思います。コロナが始まってから卒業式入学式などのイベントや学校行事が中止になって良い思い出が作れなくて可哀そうに思う。
- 子供の体調不良等で9月中の返信が出来ず申し訳ありません。
新型コロナ感染に関して、子供の保育園が登園自粛になったり、楽しみにしている行事がなくなったり規模が縮小で実施に変わったりと子供達に残念な思いや我慢をさせてしまっている事が正直心が痛いです。
- これらの質問で「生活と防災」の意識調査が出来るのか疑問である。
- コロナ以降、生活全般的におおきく変わりました。アンケートにも答えましたが近い方、普段親しくしている方のコロナ感染は聞いていません。
けれども行動する事への制限が多く、非常に不便さを感じています。
今、想う事はコロナ問題が一日も早く治まり、人間関係が希薄になっている今にち、これ以上人々との繋がりを妨げないで欲しいと願っています。
- コロナ対策に便乗して、政府が全体主義的傾向を示しています。営業の自由や、市民の移動の自由に規制(お願いベースというが)をかけ、ワクチン接種も半ば強制。「ワクチンパスポート」など論外です。PCR検査も無料で誰でもどこでも出来るようにすること、臨時医療施設を早急に確保すること、治療薬の開発に助成金を出すこと—これらが政府など自治体の急務でしょう。
デジタル庁の発足など格好付けの何ものでもありません。大体、政府官庁間のネットワークが完備されていないのに、デジタル化も何もありません。市民統制を強め市民監視を強化することがわらいでしょう。中国政府がやっていることと変わりありません。映画「華氏451」「未来世紀ブラジル」などを視て、勉強されることをおすすめ致します。
- コロナに関して
コロナが無ければ、結婚式をハワイであげていました。結果、入国制限等もありできず、今年に延期しましたが、また延期に。周りではコロナ気にする人、もいればそこまでではない人も。正解は無いが、判断が難しいと感じることが多々ありました。
調査頑張ってください。
- コロナに関してですが、宅配便の仕事をしています。昔にくらべて通販の配達が多くなり、それにつれて印鑑よりもサインをするお客様が増え自分が持っているボールペンを渡す機会が増えました。同僚の中には、自分用とお客様用に使い分けている人もいますが、お客様が使うたびに消毒する時間的余裕もなくコロナウイルスを撒き散らしてしまっている様で、又、自分にもワクチンを2回打ちましたが感染するかもとても不安でしかたありません。
- コロナに関する、国の対策が、特に医療とか、末端まで、とどいていない気がする。
- コロナに対する、考え方が、家族、親せき、友人の間でちがいを感じ、少し距離を取る様になった。
- コロナの自宅療養者を減らす政策を願う。
- コロナワクチン接種について、個々に予約を取り接種を行っていますが、地域別などで、地区の公民館等を利用して打つ方が良いと思う。とにかく予約が取れない。予約開始時間にPCやスマホでサイトに入ろうと思っても入れず、そのうちに予約がいっぱいになってしまう。子供たちの接種も始まるが、仕事を休んで受けなければならず、仕事の調整が大変。早く対応して頂き、安心できる生活に戻りたいと思うが、いつになるのか・・・
子供たちの分散登校、少しでも体調が悪ければ自宅で過ごす、ワクチン接種日など欠席扱いにはならない等措置はあるが、去年から引き続き学校生活が通常ではない状態です。いろいろ不安に思う。
- コロナ禍で学生生活を送るのも大変だとは思いますが、なんとか乗り越えて行きましょう。私自身研究することは苦手でしたが、仲間や先生のお力添えのおかげでなんとかやってこれたのを思い出しました。仲間が集まることがなかなかできない世の中ですが、オンラインという現代技術にあやかっ？時々話をしたりできるのは良かったなあと感じます。ただ年上の方々には使う事ができないのでやはり早く落ち着いて会えるようになることを心待ちにしております。夏の疲れが出やすい頃です。どうぞご自愛のうえお過ごしください。
- 今回のコロナについて、マスコミがいかに偏向報道をしているか、ウソの報道をしているかを知り、自分で調べることの重要性を改めて感じました。テレビを見なくなりました。
- 幸い私は、コロナ感染はまぬがれていますが、感染者の80%以上の方々、自宅療養と聞き、ぞっとしていません。これ以上感染者が増えない対策を早くとってほしいと思います。
早めの検査が必要だと思います。ワクチンのもとより、治療薬の製造もまたれます。
- 仕事柄、毎日たくさんの人と接していますが、神経質にならず、やるべきことを淡々とこなしています。ですが、現在は感染してませんが、いつ陽性に転じるか、そうなった場合もあわてず速やかに行動しようと思っています。身内に医療従事者がおります(エクモを扱うことあり)が、同様に淡々とした生活を続けています。コロナも大変ですが、マスコミもそこに費やす時間に偏りすぎず、もっと広く目を向けて日本にとって大切なニュースを伝えて欲しいと思っています。
- 時短営業のため、勤務時間が減り、給料が激減
手の消毒、手洗い、うがいはこまめにしている
ワクチン接種できちんとした情報が欲しいコロナに感染しても症状がかるくなるとかだけでなく、接種後のリスクも報道すべき(副反応以外の)
支援をするなら〇〇世帯とかではなく一律給付もしくは消費税減税で平等にしてみたい。

- 自分や家族が感染することは今のところありませんでしたが、感染に対する考えも家族内で異なり、難しいと思うことが多かったです。私は趣味でライブなどのイベントに参加することも多々ありましたが、家族からはうとまれました。(それが最もなことだとはわかりません)
わたしも学生時代に社会学をやっていたので、協力させていただきました。がんばってください。
- 主人の会社では出張ができなくなり、週2回の出勤、それ以外はすべて在宅となりました。その為、業務内容がすべて変わってしまい、しばらくはバタバタしていたように感じます。また、子供の学校ではオンラインや分散登校などおちつかない生活が続いています。
- 首都圏に住んでいるのに、まだワクチンを1回も打ててないのが不満、不安です。大人数の首都圏にもっと早くワクチンの供給をして欲しかったと思います。(特にさいたま市は遅い??)
- 新型コロナウイルスが中国武漢から発生したが(確定はされていない)、W.H.O.の対応が遅れ世界的な流行になった。今回の件にかぎらず日本国の危機管理は甘く想像力が欠如している。政治が迷走し、リーダーが見識を欠き又保身ばかりの世で今後の日本の経済、社会、構造は心配がつきない。特に教育は教師、生徒、父兄の間の信頼関係が極めて大切な事が問題が多いと感じます。文科省、教育委員会の指導面も疑問が大いに感じています。人材(財)育成は国家の大計だ。先生方は是非頑張ってください。若い学生は是非選挙に行き国政に関与してください。選挙がすべての源ですから！
立教大学の皆さん頑張ってください。
- 新型コロナウイルスの感染拡大以降、在宅勤務が増え、それまでの生活が一変してしまいました。また、出口が見えない中での長期にわたる生活は不安で、心身ともに疲れを感じました。
感染された方は、たとえ回復されても後遺症があると聞いています。そうした面の対策ももっと充実させてほしいと思います。また外国人(特に中国人)に対する差別はあってはならない事だと思っています。さらにワクチン接種の国による格差の是正に、日本政府は力を注いで行くべきだと思います。
- 新型コロナ感染拡大によりスポーツジムへの参加激減(従来4日/週)
→現在週に1-2回及び友人との面談(会食含む)が皆無になりコミュニケーション減、運動減少によるストレス増となっている
- 新型コロナ感染に関して、日本では強制力がないのなので、個々にきびしく自制しなければいけないと思う。自由と言う本当の意味を誤っていると思う。勝手と自由は違うと思う。
- 新型コロナに感染した人は、自分の家族や友人、職場の同じフロアにはいませんが、生活環境の変化でストレスがかかったのか、別の病気になったり、病気が判明する人が身近には多いと感じます。友人は胃腸炎に、場市は急性胆嚢炎、家族は筋腫が見つかり、私自身は痔が悪化して切除手術をしました。(どれも2021年のことです)。電話対応や来客対応が苦手だったので、在宅勤務には喜んだはずなのですが、思わぬところでストレスがかかっていたようです。
- 生活の混乱は、特に感じておりませんが、感染予防に対して、一人一人の健康への意識や取り組みが問われる世界へシフトしていると感じています。
健康を維持するためのセルフケア法などの情報発信を続けてやっていきたいと思っています。
調査、研究ががんばってください。
- 政治に関してや震災復興に関しては正直良く分からないことが多いです。マスコミを通じてある程度の情報はありますが実際のところ知らないことの方が多いと思います。そして自分自身もわざわざ調べるといった気力もなく、なんとなくダラダラ過ごしてしまっています。自分の日々の暮らしで精いっぱいな感じ。
コロナのワクチンはさいたま市は遅れている？インターネットで予約しようとしてもすべて「空きなし」で接種できそうにないので残念です。

- 政府がオリンピック開催を強行したので、「コロナ対策は万全で、日本は安全である」建前を守るために、あらゆるものが犠牲になりました。原発しかり、コロナしかり、利権のために公衆をないがしろにする国政に、失望することしきりでした。ただ、国政はつまるところ選挙の結果なのであり、自分にとって不本意な政策であっても甘んじるしかないと諦めております。

ですから、コロナ下で実施された先の東京都議会議員選挙では、選挙結果に社会変革のきざしを期待しましたが、あまりの低投票率に驚きました。社会の不満が投票行動につながらない不思議を感じております。それとも私以外のみなさまは、政府・行政の施策に満足しているのでしょうか？私がテレビ視聴・新聞購読しておりませんので、インターネットメディアのかたよった情報にまどわされているのでしょうか？

歯科医院経営の職業がら、厚労省からの通達や医療行政に多く接しております。補助金申請手続きなどで官公庁と折衝する機会もありましたが、官僚・行政の無能に失望することが多々ございました。

・2月に申請したコロナ対策助成金が9月になっても支給されておられません。

・コピー用紙1枚の印刷物が、520円のレターパックで厚労省から送られてきた際には、かれらの異常なコスト感覚に恐怖すら感じました。これではどれほどの税金をしぼり取っても足りなくなるわけです。

・防護衣(使い捨てエプロン)が不足していると報道されると、厚労省より130枚の防護エプロンが医療機関に無差別に配布されました。ところが多くの歯科医院では常に感染予防に留意していることと、予約制で来院者をコントロールできることから、防護エプロンの必要性は低いのです。そのため配布を担当している歯科医師会の事務所にはいまだに引き取り手のないエプロンが山積みになっています。ニーズを読み違えているばかりか、やりっぱなしの施策の典型です。

緊急事態宣言を受けて小学校が休校になる、ところが学童保育は平常通りの対応のままなので、就業者が日中に子供を預けられず保護者に混乱がひろがる、、、これは休校を決める過程で、並行して対策しておくべき課題です。市役所にだって育児中の職員がいるでしょう。自分の子供をどうするか？と悩めば、すぐに市民全てが直面する問題だと気づくでしょう。ところが行政の対応にそういった配慮が全く感じられない。

我が国は劣等国家につきすすんでいる気がします、小さい政府で十分です。

追伸

お役に立てましたら幸いです。なお、調査結果はHPに公開なさっておりますので、できましたら村瀬ゼミの皆さんの分析・ご考察を伺えましたら幸いです。

- 是非、より良い社会構築のためにご活用下さい。そのためにお役に立てたのなら嬉しいです。
- 祖母がコロナきいで亡くなった。
仕事はインフラ回りなので都内には週の半分くらいはでている。
今月16日にワクチン予定
初めてこのような物を書いたので、役に立つことを祈りつつ、あとプライバシーも祈りつつ、出会いがない26さいでした。インフラ屋は今日もがんばってます。
- 大変遅くなって申し訳ありません。
年齢が年齢なので間違いがありましたらお許しください。よろしく願いいたします。
- 大変興味深い調査に参加出来たことを光栄に思います。結果をホームページで拝見するのを楽しみにしております。
- 大変な世の中であって、改めて自分自身を見つめ直す機会となりました。ありがとうございました。
わが家は家族皆、ワクチン接種が間もなく終了しますが、これからの子供たち2人の身体に害のないものであることを祈るのみです。1日も早く、安心安全な世の中になりますように…
- 他県他市に独立、居住している家族2人が新型コロナウイルスに罹患しました。
罹患後の対応に地域格差を感じます。例として、医療機関、保健所の対応です。陽性者が多数でも、可能な支援を継続できている市町村とそうでない市町村があることを身内が罹患し実感しました。自宅療養者に対する対応が課題です。年齢関係なく、個々により症状は異なり、また、隔離解除後もアフターコロナ(後遺症)に苦しんでいます。初めてのCOVIDの対応に行政・医療機関も切迫していると思いますが、細やかなガイドライン作りも併せて進めて頂ければと思います。アフターコロナにも力を入れるべきです。
また、ワクチンの配分、対応スピードも、地域格差があります。一律には進められないのでしょうか？ワクチンも高齢者を全国で優先する方法を取りましたが、年齢に拘わらず、感染率の高い地域を優先した方が、良かったのではと思います。
- 父ががんのため、かからないか心配です。
- 調査おつかれ様です。コロナ禍で大変だと思いますが、体に気をつけて頑張ってください。
- 調査結果を今後の政策や私たちの生活の改善に役立てて頂けると幸いです。
新型コロナに関しては、別の疾患(胃腸炎など)で発熱した際に、現在住んでいる地域では近所の医院・クリニックですぐにPCR・抗体検査を実施してもらったので、特に不安なく感染しないように気を付けて生活するのみと思っています。
- 問22のCは
A権威のある人に特に敬意を払わなくても問題ない
B権威のあるなしに関わらず人に敬意を払うべきかどうか
二つの解釈があるかと思いました。
自分はAのつもりで回答いたしました。
- 問32~34に関して、国際交流が活発な方が良いと思いますが、現在では、産業スパイや国外への品種流出などのリスクも有るため、反対しております。十分な対策が出来れば賛成です。

- 問38について、専業主婦は職業ではないでしょうか？給料はないので無職と言われればそうなのでしょうが、ちょっと悲しいというか、納得できないというか
- 何かの「問い」に対して正確な答えをしようとするとなんか「メディア」が言っている事をそのまま言っている自分に気が付きました。コロナの事、震災の事、原発の事。これからはしっかり自分の目で見て、考えて、たまに自分の考えも疑って、色々決めていこうと感じました。
- 日本社会の劣化、政治の質の低下を強く感じている。
日本社会が多様化し国際社会の中で存在を確立するのは容易なことではないが可能性はあると思う。一言で言えば、「見える化」の原則をどこまで追求できるかではなか。このアンケートも該当するかも知れないが、見せる努力、見えるように物事を進めることの価値、大切さを排除？気づいていない？のでは。技術の変化、人心の変化が加速度的な状況下で納得性を国民が感じることの困難さをどう克服するか
- 日本もロックダウンとか少しきびしくして早くおわらせてもらいたい
- 配偶者が大学時代同じような研究をしていたそうで、調査が届いてとても嬉しそうです。夫婦共々応援しております。コロナ禍で大学生活大変だと思いますが、頑張ってください。
- はじめてこういった書類が届きましたので、少しうれしさもあり貴重な機会でした。自分も私立大学の文系学部卒だったので、学生時代、ゼミの先生との日々を思い出します。ちょうど私の卒業する3月に震災が起きました。あれから10年、個人と政治や社会といった大きなものをつなぐ機会は、なんとなく生きていくなかなか訪れないものです。今回このようなアンケートをもらう事で、これから社会に出る学生さんや、我々の子供世代に渡って年下の皆には益々苦しい世の中ではないか……。そう感じます。社会学の言葉を使えば、私のような者でさえ、多くの文化資本、社会関係資本にめぐまれた環境でした。しかしこれからはどうなるだろうか？残された人生の時間で私も何かを残したいと思いました。
2021年9月
- 母が脳の手術をする事になったがコロナ対策のためお見舞いに行けなかった。
旦那はリモートワークだったのに3月頃からフル出勤になった。結婚式を去年5月に行う予定が緊急事態宣言により、延期にした。(そもそも式場が閉まっていた)。今年1月に決行しようとした所2度目の緊急事態宣言に。しかし、感染収束の目途がたたないため、また延期が出来ない、キャンセル料が7桁になることなどあり、1月に決行。親族が遠方かつ友人も様々な理由で欠席やリモート参加となり、当初の予定の半分の人数になってしまった。それでも感染対策をしっかりやって感染者を出さずに済んだ。
- 早く日常が戻り、素敵な学生生活を送れるよう願っております。
- 早く年齢に関係なく常備薬、ワクチンによる特效薬が出来て収束することを思っています。又、コロナ前の生活に戻れることを一番願っています。人々が安心、安全に生活できる町並みで不安を少なくする社会、個人個人(各1人)の考えがバラバラではまとまりません。具体的な一本の政治、自治会とつながる考え、協力しながら、方向性をうち出して国民に伝えてください。
- バンド活動をしておりライブハウス関係の知人が多いが、様々な店舗で経営に苦慮している様子を聞きます。(アルコールの提供、時短営業など)
研究者や学生の方々も大変なことが多いと思いますが応援しています！
- 被害はありませんでしたが、子どもの保育園が登園自粛となり、妻が在宅勤務+育児+家事を一手に担う事となり負担が増えてしまいました。
貴重な経験をありがとうございました。調査、頑張ってください。
- 東日本大震災から10年、すでに東北地方以外の地域では忘れられています。政府も原発事故もうやむやにして、再稼働させようとしています。原発事故、東京オリンピック、コロナウイルス。すべて政府の失策です。失敗したことを検証せず隠しています。是非、民間の大学などで検証し、大きく発信して、今後の日本の発展に役立てて頂きたい。
頑張ってください。
- 普段、考えていなかったことを質問されましたので、いつも何も考えていないかと反省しました。
(コロナについて)
自分の家族には特に被害はありませんでしたが、在宅することで(週2~3回)、私が夕飯の準備をするようになったので、妻は喜んでます。(共働きのため) そんな家族も多いのではと思いました。
- 弊見：
現在、すでに企業勤務など引退しており、今回の貴調査にお答えする対象者として適するや否や迷い乍ら記入させて頂きました。
(更に、付加するとして、日本丈で生活されてきた方、または単なるツーリストとしてのみ外地を訪れた方、とは「国への思い、見方」が若干異なる様に感じ乍ら記入させていただきました)
- 防災についての意識調査とありましたが、あまり関係ないと思われる質問が多く、その質問をする意図が分からない。
コロナに関して本当の情報がよく分からず(統計もどのようにとられているかによって人数や状況も違うはず)、不安をおおるようになる。ワクチン接種も推奨されるだけで、どんな仕組みなのか、メリットとデメリットは？といった情報の発信があるのかもしれないが)届かない。ある意味お祭り騒ぎで居心地悪い

- マスクはウイルス感染に全く意味がない。科学的に何か効果があるか何も証明できない、と厚労省は明言している。2週間くらいで変異をくりかえすmRNAウイルスに対してワクチンが効果がある訳がない。逆に自己免疫を抑制する。PCR検査はゴミのような遺伝子の断片でも陽性となる。それをメディアは感染だと大さわぎする。日本では新型コロナと言われる病原体はいまだにその本体は見つかっていないわけで、ペストと同じ2種の指定をインフルエンザと同じ5種にすれば、どこのクリニックでも早いうちから治療できるので、今の茶番の混乱はただちにおさまるはずです。
- まずは、熊谷市まで来てくれたんだ…！と驚きました。半年前まで15年間大学で勤めていた私としては、勝手に親近感が湧き、学生さんのために！と一生懸命向き合ってみました。仕事ばかりの毎日から一変して今は主婦として毎日を過ごしているなかでいい刺激になりました。やはり、なにかに集中したり、何かを見つけたり、やりたいことをする、やりたいことがあることはステキですね。コロナにより、通学や授業が思うようにいかないことが沢山あると思いますが、そんななかでもきつとできることや、新たな発見があったり、どんな時でも楽しくいきることはできると思います。私も希望して東北を離れ熊谷に住んでいるわけではありませんが、どんな時も今を大切に生きることを一番大切に思っております。学生さんたちのキャンパスライフが輝くことをお祈りしております。
☆コロナに関しては被害とまでは行きませんが、私が体調不良が1週間続いた後、自宅で夫と接触しない様生活していた期間がありました。発熱は1日だったため、PCR検査はできませんでした。しかし、1週間体調不良が続いたため、不安を感じながら接触を避けておりましたが、自宅での安全な隔離は難しいと感じました。また、もっと簡単にPCR検査を受けることができれば、このような不安や隔離生活、そして感染者を出さずに住むのに…と思いました。
もちろん陽性の場合の対応も併せて考える必要がありますが、まだまだ落ち着かない毎日ですが、基本を大切に、1人1人が自分の体を大切にすることにより、周りの人々を大切に、そして世の中全体が落ち着くことにつながればいいなと願うばかりです。
- 娘が感染しました。看護師です。ワクチンは接種済でしたので軽くて済みました。ただ陽性と判定されても、ただ家にいるだけ。薬も治療もなく、これでは重傷になって下さいと言うのと同じだと思います。早く在宅でも治療が出来るようにして下さい。
調査お疲れ様です。がんばって下さい。
- 娘がコロナに感染しました。娘2人で住んでおり、1人が感染したのですが、もう1人が一緒に住んでいたため、濃厚接触者となり、仕事に出られなくなりました。(フリーター)濃厚接触者には生活の保障もなく、ただ半月仕事を休まざるを得なくなり、経済的にも精神的にもダメージを受けました。いったいいつまでこの状況が続くのだろうと、何回繰り返していくのだろうと、不安になります。ここまで広がっている状況からしたら、自粛や隔離という措置は、生活の流れがストップしてしまう不安があります。
- メディアの対応に不信感
緊急事態宣言が発出されると居酒屋などにインタビューし大変大変とあり、感染拡大を見ると一般人にインタビューし、早く緊急事態宣言すべきだとおおる。弱者の味方のつもりだろうか。
ご都合主義きわまりなし！

お疲れ様！！良い調査となりますように。

- もちろん、本当に困った状況に陥った方も少なからずおられるのは承知しているが、たいした影響もなかったはずなのにコロナを理由にして政府への援助を求める。いれば偽コロナ被害者が多くいると思う。
また、飲食店等にしても、コロナ発生から一年半も経つのであり、いまでも支援だよりでやっていこうというのは民間企業として門違いであると思う。(本来、つぶれるべき企業がコロナの「おかげ」で延命している事実を見逃すべきではない)(企業倒産件数が相当少ない状況を見れば...)
- 予防接種は、必ずした方がよい。自分自身は勿論、感染させないと云う意味では、一人一人の自覚が大切。勝手な理由(健康上の理由で医者に止められている人は別)接種せず飲食やイベントに参加する事は非常に困る。社会共存するには定められたことには協力すべき。
- より良い日本社会の為に若い力は絶対に必要です。がんばって下さい。
- 夜の盛場で群れている若者の気が知れない。(バカ者が多すぎる?)
飲食店が「かわいそう」税金を使ってもっと助けてやって。
国と首都圏、関西圏の知事が維持の張り合いをやっている様に見える。
安倍のマスクはどうなった？モリカケ、サクラは(?)河野太郎に期待しないが「ツブされる」だろうな(?)
- 若い皆さんの研究に協力したい気持はありますが、質問が多岐にわたり過ぎて、調査の目的がわかりませんでした。かなり個人情報も含まれますので、担当者のお名前と番号は消させていただきます。日本の正しい姿を模索し、実現に向けて頑張ってください。
- ワクチン接種時の混乱を反省されて次回に生かして頂きたいです。
- ワクチン注射3回目の話を様々なところから情報が入ってきます。もし始まったとしても私達年代は又早めに連絡もらえるものと案じております。来月で80さいになります。まだ生き続けたいと思うので気持ちだけでもしっかり持ち続けたいです。やりたい事がたくさんあります。自分感染しない様に、マスク、手洗い、人混みさけ、電車は乗らない等、常に気も配って頑張っていきます。畑仕事をして空気の良い所で1日半日を過ごしています。今回の調査に選んでくれてありがとうございます。記録答えられなかった部分もあったかと思いますがご了承下さいね。一生懸命頑張って世の中のためになる大人になって下さい。期待しております。

- ワクチンハラスメントにあった。今の勤務先の前に医療関係でパートをしていた。自分はアナフィラキシーショックを過去に経験していたのと、新しく作った安全性の確立が出来てないようなワクチンを打つのが怖くてずっと拒否していたが、私以外のスタッフは早々に2回目の接種を終え、残すところ私だけになった。悩んでいたところ、院長より打っていない人は出勤させられない等と言われ、(半ば)ムリやり予約を入れられ打った。特にアナフィラキシーショック等は起きなかったが、不安と不満が残った。今はたくさんの方がワクチン接種をしていて、身近なものになってきてはいるが、当時はそれほどロコミもなく不安なニュースばかりで怖かった。今後もっとワクハラは増えると思う。ワクチンは打っても無敵になれるわけではなし、数カ月後には抗体もなくなるとの事なので打ってない人(打つ予定のない人)が悪いみたいな世の中にはなってほしくないと思う。
- ・問49は1人暮らしなのでどれにもマルがつけられなかった
 ・記入漏れはWebでのアンケートにしないと防ぎづらいと思います
 ・コロナについて直接被害はないが入院している母親への面会が長期間できなくなった
 ・コロナの影響でNHKの営業スタッフの訪問がなくなったのはありがたい(今テレビがないので関係ないが訪問自体が迷惑)
 ・一年程前だが、隣の部屋の住民が孤独死を疑われたらしく消防隊がベランダの窓を壊して部屋に突入していた。(結局、留守だったとのこと)
- ワクチンを打とうと思っていたが、さいたま市のワクチン接種が50代以下の接種開始が遅い。ふじみ野市や志木市などは、9月には10代の接種も始まっていたのに。
 ようやく打てそうになったら妊娠がわかり、国は安全なワクチンと言っていたが、心配で打つか打たないかとても悩んでいます。私以外の家族はワクチン接種済です。しばらくは家から出ない生活をしています。
- 私自身、大学院においてこのような調査をした経験がございますので、この度はご協力させていただきましたが、期間が短いわりには問が多いと感じました。
 ただ、学生達が担当地域を巡回してポストに投函しているという労力のかけ方には感心致しました。
- 私の娘は、日々、ICUでコロナ患者と向き合ってます。コロナは自己責任で防ぐしかないと思います。個々が感染しない様、万全を期して頂きたい。
 またビジネスに於いては、グローバルになっています。日本の事情で考えていたらグローバルカンパニーに飲み込まれます。若い方には、是非、世界に目を向けて、強い日本企業を作って頂きたい。
- 私はこのアンケートに回答している時点で妊娠8ヶ月の妊婦です。双子妊娠であるのと、治療してやっと授かったこと、そしてコロナの影響を考慮して、産前休暇の開始前から、休業しております。そのため、仕事内容等については休業前のものを記入させていただいておりますのでよろしくお願い致します。
 このタイミングでの妊娠や休業にも不安がありましたが、家族のサポートや気遣いのおかげで、特に今のところ新型コロナウイルスに関する被害もなく過ごしております。この事態が少しでも早く終息に向かい、コロナ禍以前の日常に戻るよう祈っております。
 学生の皆様も大変な時期かと思いますが、このアンケートが少しでも皆様のお役に立てましたら嬉しく思います。頑張ってください。
- 調査 ご苦労さまです。お役に立てれば幸いです。
 新型コロナウイルスと生活状況の調査はこれから分析が進んでいく事と思いますが、関心を持っていますので楽しみにしています。
 我が家の子供も立教大生でした。
 そのご縁もあり、期待しています。